

実施状況等報告書

令和4年 6月 30日

三重県知事あて

住 所 : 三重県松阪市飯高町波瀬 2 1 9

商号又は名称 : 沖中造林株式会社

代表者 氏名 : 沖中 由治

「経営管理実施権の設定を受けることを希望する民間事業者の公募・公表要領」第10の規定に基づき、実施状況等を報告します。

報告の履歴

	報告年月日
1年目	R3. 5. 20
2年目	R4. 6. 30
3年目	
4年目	
5年目	

※毎年度記載してください

【公表内容の変更の有無】 (有り ・ **無し**) ※どちらかを囲んでください

1. 基本情報 (※変更がある場合に記入してください)

商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
			電話 FAX			

組織形態					設立年月日	事業の種類				資本金(出資金)
会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他	年 月 日 設立	造林	素材生産	製材	その他	千円
				()						

※公表内容に変更がある場合は、変更の内容及びその理由について記載してください。

1年目 (〇年)	変更の内容 変更の理由
2年目 (〇年)	変更の内容 変更の理由
3年目 (〇年)	変更の内容 変更の理由
4年目 (〇年)	変更の内容 変更の理由
5年目 (〇年)	変更の内容 変更の理由

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【基準（申請直近の事業年度）：平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日】

【目標（5年後の事業年度）：令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日】

年度	事業区分	素材生産								造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 ()	事業区域	
		主 伐				間 伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)			その他 (枝打ち・切捨間伐)
		面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性 (m3/人日)						
(基準) 申請直近年	直営	2.70	1,143	265	4.3	10.26	940	316	3.0	2,083	0.62	8.33	21.53	三重 県 松阪 市(町)	
	請負									0					
	合計	2.70	1,143	265		10.26	940	316		2,083	0.62	8.33	21.53		
(目標) 5年後	直営	1.00	500	77	6.5	30.00	3,000	750	4.0	3,500	2.00	3.00	25.00	三重 県 松阪 市(町)	
	請負									0					
	合計	1.00	500	77		30.00	3,000	750		3,500	2.00	3.00	25.00		
1年目 (R2年)	直営	0.00	0	0		35.00	2,648	800	3.3	2,648	1.00	4.40	5.00	三重 県 松阪 市(町)	
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		35.00	2,648	800		2,648	1.00	4.40	5.00		
	増減率				皆減				11%	27%					
2年目 (R3年)	直営	0.00	0	0		38.52	3,354	960	3.5	3,354	0.00	3.00	12.00	三重 県 松阪 市(町)	
	請負									0					
	合計	0.00	0	0		38.52	3,354	960		3,354	0.00	3.00	12.00		
	増減率				皆減				17%	61%					
3年目 (〇年)	直営													三重 県 松阪 市(町)	
	請負														
	合計														
4年目 (〇年)	直営													三重 県 松阪 市(町)	
	請負														
	合計														
	増減率														
5年目 (〇年)	直営													三重 県 松阪 市(町)	
	請負														
	合計														
	増減率														
目標達成率															

※増減率は報告年度における基準年度に対する増減率 ※生産性は材積 (m3) ÷ 雇用量 (人) の値

	申請時	1年目 (R2年)	2年目 (R3年)	3年目 (〇年)	4年目 (〇年)	5年目 (〇年)
素材生産の請負がある場合、主な請負業者名を記載		(有)ナカイ	(有)ナカイ			
造林の請負がある場合、主な請負業者名を記載						

6. 生産管理又は流通合理化等

	①適切な生産管理			②原木の安定供給・流通合理化等			
	作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し	作業システムの改善	その他（ ）	製材工場等需要者との直接的な取引	とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷	森林所有者や工務店等との連携	その他（ ）
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	
1年目（R2年）	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	
2年目（R3年）	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	
3年目（○年）							
4年目（○年）							
5年目（○年）							

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	伐採と造林の一貫作業システムの導入	コンテナ苗等の使用	低密度植栽	下刈りの省略	その他
申請時	取り組んでいる		1年以内に取り組む予定	1年以内に取り組む予定	
1年目（R2年）	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	
2年目（R3年）	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる	
3年目（○年）					
4年目（○年）					
5年目（○年）					

8. 主伐後の再造林の確保

	主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者への請負により実施する体制	主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の林業経営体と一体的に実施する体制	連携する相手等の名称	自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	他者所有森林での主伐にあつては、森林所有者等に対する事前の適切な更新の働きかけ	独自の行動規範等の策定・遵守	所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守
申請時	有している			取り組んでいる	1年以内に取り組む予定		策定等している
1年目（R2年）	有している			取り組んでいる	未着手		策定等している
2年目（R3年）	有している			取り組んでいる	未着手		策定等している
3年目（○年）							
4年目（○年）							
5年目（○年）							

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

10. 雇用管理の改善及び労働安全対策

	①雇用管理の改善				②労働安全対策等		
	現場作業員の常用化	現場作業職員への月給制の導入	計画的な研修実施などの教育訓練の充実	社会保険・退職金共済等への加入等、	その他（ ）	現場作業職員等への安全衛生教育の実施	労働保険への加入（一人親方の特別加入を含む）
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
1年目（R2年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
2年目（R3年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
3年目（○年）							
4年目（○年）							
5年目（○年）							

	②労働安全対策等						
	リスクアセスメント	防護具等の着用の徹底	作業現場の安全巡回	労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導	その他 ()	死亡労働災害の発生件数	現場作業職員の休業4日以上を負傷労働災害発生件数
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる			
1年目 (R2年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる			
2年目 (R3年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる			
3年目 (〇年)							
4年目 (〇年)							
5年目 (〇年)							

11. 環境への配慮

12. 人材の育成

	環境に配慮した取組	左記の具体的な取組内容	計画的な技術者の育成等に対する取組	左記の具体的な取組内容
申請時	取り組んでいる	適切な時期に間伐を実施することで、土砂崩れ等自然災害防止に取り組んでいる。	取り組んでいる	緑の雇用事業を通じて、作業員のキャリアアップに取り組んでいる。
1年目 (R2年)	取り組んでいる	同上	取り組んでいる	同上
2年目 (R3年)	取り組んでいる	同上	取り組んでいる	同上
3年目 (〇年)				
4年目 (〇年)				
5年目 (〇年)				

13. 常勤役員の設置

14. その他、地域への貢献、表彰実績に関する情報

申請時	設置している	
1年目 (R2年)	設置している	・三重県立飯南高校と、当社及び木材事業者等が連携し、地域材を活用した「木の手帳」の製品開発及び商品化を支援した。・当社所有山林の100年生スギから製作した「100年杉カヌー」が、ウッドデザイン賞2019ソーシャルデザイン部門にて入賞した。
2年目 (R3年)	設置している	・地域イベントへの積極的な資材提供
3年目 (〇年)		・地域イベントへの積極的な資材提供
4年目 (〇年)		
5年目 (〇年)		

15. それぞれの取り組みにあたっての課題、今後の対応方針等について記載してください。

1年目 (R2年)	生産量はまだ増加することができる見通しであり、作業システム等改善できる場所は常に改善していく。今後も間伐主体での施業を実施していく予定。また、隣地の所有者にも声掛けし、他者との集約施業も積極的に行っていきたい。
2年目 (R3年)	機械の故障等により、作業の中断等が発生した為、次年度に向け機械の早期獲得に動きたい。それに伴い作業システムの効率化を図るとともに、生産性向上にも繋げていきたい。
3年目 (〇年)	
4年目 (〇年)	
5年目 (〇年)	